

第 29 回日本手術看護学会年次大会



2015/10/9～10 札幌コンベンションセンターにて、第 29 回日本手術看護学会年次大会が開催され、当病院手術部より渡辺、日野の 2 名が発表を行いました



「プリセプターを支援する取り組み」

(用語:プリセプター＝先輩看護師)

新人教育の過程でプリセプターがひとりで悩んでいたことや、統一した指導ができないかと問題点を見出し、プリセプター教育に取り組み、得た成果を発表しました



「手術を受ける患者の医療関連機器圧迫創の発生状況と予防看護」

術後に手術創とは別、MDRPU が発生し、術中の二次損傷予防に向けて取り組み、得た成果を発表しました

院内留学制度がスタートしました

これは

- ・ 継続看護や他部門との連携の重要性を理解することができる
- ・ 他部署とのコミュニケーションを目的に今年度から制度化しました

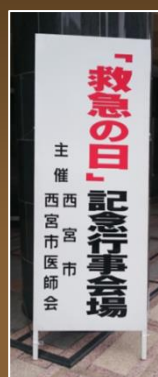


手術室から
外科病棟へ留学
手術終了患者を迎え
にきているところ

学び

- ・ 優先順位を考えた時間管理
- ・ 周術期の中での家族との関わり
- ・ 術前、術後の看護

「救急の日」西宮市看護功労者表彰



「救急の日」西宮市看護功労者表彰式で救急功労者の表彰を受けました



文責:看護部 濱崎弘子



西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital